

# 令和元年度 第1回白州地域委員会会議録

- 1 開催日時 令和元年度5月7日(火曜日)  
午後7時00分開会～午後8時15分閉会
- 2 開催場所 はくしゅう館 2階会議室(第2会議室)
- 3 出席委員 小野 光一、中山 透、小野 雅子、山下 昭彦、高木 高雄  
横森 勝、鈴木 厚美、白砂 勇、堀内 弘、山田 輝夫  
松野 進、名取 和子、中山 眞理子、宮澤 護、小林 秀彦  
渡辺 幹治
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局員 支所長 大輪弘 地域市民課市民担当 宮川勉、小澤弘枝
- 6 議 題 (1) 地域委員会業務について  
(2) 令和元年度事業計画について  
(3) 小委員会について  
(4) 平成30年度予算使途提案事業調査結果について及び  
令和元年度予算使途提案事業実施にかかる調査について  
(5) その他
- 7 公開・非公開の別 公開・非公開(理由:非公開の場合は理由を記入)
- 8 傍聴人数 0人

## 司会（事務局）

- 1 開会（事務局）
- 2 支所長あいさつ
- 3 自己紹介

今年度は地域委員の改選の年となったため、事務局、各委員自己紹介をした。

- 4 会長、副会長選出

事務局より地域委員会長の業務や任期などを説明。また、本年度は北杜市全体の地域委員会連絡協議会の会長であることを伝える。

経験を重視し、事務局としては前会長の山田輝夫様に会長として引き続き活躍してほしい旨を全員委員に諮る。委員全員異議なく承認される。

また、副会長については会長の指名により宮澤護様を指名。委員全員から異議なく承認される。

- 5 会長、副会長挨拶（山田輝夫会長、宮澤護副会長）

- 6 議事録署名人 小野光一委員、松野進委員

- 7 議事

議 長：第1号議案『地域委員会業務について』事務局に説明を求める。

事務局：「北杜市地域委員会委員用資料」に基づき地域委員会の組織、委員について説明。

議 長：意見・質問を問う。

委 員：了承

議 長：第2号議案『令和元年度事業計画について』事務局に説明を求める。

事務局：令和元年度事業計画について説明。（資料により説明）平成30年度の事業実績の報告ならびに令和元年度の事業計画を予算ベースで説明。

平成30年度からの変更点として、北杜市甲斐駒の里名水まつりに20万円増額、増額理由については、2020東京オリンピックフランスチームのホストタウンとして、ホストタウンのPRと地域との交流を深めるコーナーを設けることを伝える。また、その他の増額については、災害・防犯等対策推進事業費を10万円増額し土嚢の備蓄や防犯灯増設に対応する。

議 長：意見・質問等を問う。

委員：減額した「白州地域交流事業」については、一切補助金を交付しないのか？

事務局：「白州地域交流事業」については、事業実施団体から今年度事業を休止する連絡があり、今年度は補助金については交付しない。

委員：了承

議長：第3号議案『小委員会について』事務局に説明を求める。

事務局：資料に基づき各小委員会（コミュニティ・イベント、提案事業、広報・防災）について説明を行い、委員の各小委員会配置について議長に審議を求める。

議長：意見・質問等を問う。

議長：事務局に案はあるか。

事務局：コミュニティ・イベントについては観光、商工会の代表、広報・防災については区長会、消防、日赤の代表者などが望ましいと伝える。コミュニティ・イベント小委員会には横森勝委員、鈴木厚美委員、名取和子委員、中山真理子委員、小林秀彦委員の5名。広報・防災小委員会には小野光一委員、中山透委員、小野雅子委員、高木高雄委員、白砂勇委員の5名。提案事業小委員会には山下昭彦委員、堀内弘委員、松野進委員、渡辺幹治委員の4名にお願いしたい。

議長：意見・質問を問う。

委員：異議なし

議長：小委員会の委員長、副委員長について事務局より案はあるか。

事務局：委員ごとに集まり、委員長、副委員長を決めていただきたい。

事務局：決定された正副委員長を発表した。

コミュニティ・イベント・	横森 勝委員長	名取和子副委員長
提案事業・	松野 進委員長	堀内 弘 副委員長
広報・防災・	白砂 勇委員長	中山 透副委員長

議長：意見・質問を問う。

委員：了承

議長：第4号議案『平成30年度予算使途提案事業調査結果について及び令和元年度予算使途提案事業実施にかかわる調査について』事務局に説明を求める。

事務局：「地域委員として、地域で実施している事業について理解を深めるとともに事業内容を調査したい」との意見から、事業調査票を行っていただいた。

今年度も続き委員の皆様には調査にご協力いただくようお願いする。

議長：「白州地域委員会予算使途提案事業実施に係る調査」については、目的としては地域でどのような事業をしているか地域委員が知ることにある。補助金が必要かどうかの検討ではない。調査とあるが、内容については委員が事業を見て

の感想を寄せてもらうものである。

昨年度さまざまな事業に行かせてもらったが、祭りの主催者や集落の代表者から、地域委員に見てもらって良かったとの意見をいただいた。こういったことから地域委員会が機能していることを知ってもらう良い機会になると思う。評価のための調査ではなく、事業を知ってもらうための調査にしてもらいたい。

議長：引き続き調査をする方向でよろしいか。

委員：了承

委員：すべての事業について実施することが望ましいと考える。

議長：小委員会の中で事務局と打ち合わせをする中で調査の割り当てを決めてほしい。

委員：了承

議長：第5号議案『その他について』事務局より何かありますか

事務局：協議ではなくお知らせになるが、毎年10月最終日曜日に行う名水まつりであるが、今年度は県の防災訓練が北杜市で開催されることになり、10月27日に名水まつりを実施することは難しいことを伝える。また、日時の協議については名水まつり実行委員会において決定になることを伝える。

委員：了承

議長：ほかに意見・質問はないか。

委員：市政報告会における地域委員会のかかわり方について聞きたい。

事務局：北杜市地域委員会設置条例第5条（3）において「市議会の定例会閉会后、地域委員会に対し市政報告を行うこと。」となっていることを説明する。

委員：了承

## 8 閉会（副会長）

令和元年5月 日

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印